秋の三者総会議案書

2004 年度三者事務局

2004 年 9 月 29 日

目 次

1 2004 年度夏の学校決算報告 (2004 年度センター校 : 東京大学) 2

1.0.1 収入 . . . 2
1.0.2 支出 . . . 2
1.0.3 各三者役職校の支出 . . . 2
1.0.4 各 WG の支出 . . . 4

2 D.C アブスト 5

2.1 DC アブストの呼称を変更する . . . 5

3 2004 年度夏の学校決算報告 (2004 年度三者準備校 : 金沢大学) 6

3.1 決算報告 (準備校活動費) . . . 6
3.2 夏の学校費用 . . . 6
3.3 旅費の補助 . . . 7

4 2005 年度夏の学校予算案 (2005 年度三者センター校 : 東京工業大学) 7

4.1 収入予定 (概算) . . . 7
4.2 支出予定 : 各役職校からの予算申請を元に作成、内訳は次節以降に記載. . . . 8
4.2.1 各三者役職校の支出 . . . 8
4.2.2 各パート役職校の支出 . . . 9

5 2005 年度三者準備校 (大阪大学) 10

5.1 2005 年度の会場について . . . 10

1　2004 年度夏の学校決算報告 (2004 年度センター校：東京大学)

2004 年度センター校 (東京大学)

1.0.1　収入

内訳	収入
前年度繰越金	1,455,430
基研 (旅費)	500,000
基研 (ポスター印刷費)	72,500⋆
素 G	450,000
参加費	831,000⋆
計	3,308,930

⋆ ポスター印刷費に関しては, 実際にかかった費用のみが支払われる.
⋆ 参加された方の支払った額から宿泊費等を除いた額 (3,000/1 人)

1.0.2　支出

役職校	予算申請額	決算額
三者センター校	30,000	260+ (130×4)
三者準備校	467,010	184,472
三者事務局	4,000	0
三者 ML・HP 校	0	0
素粒子論パート事務局	0	0
素粒子論パート準備校	28,000	24,020
原子核パートセンター校	0	0
原子核パート準備校	7,400	10,004
高エネルギーパート準備校	未申請	3,760
セクハラ対策 WG	0	0
運営 WG	0	0
講師旅費	-	83,650
ポスター印刷費	100,000	72,500
計	636,410	379,186
学生旅費補助	-	1,450,000
次年度繰越金	-	1,479,744
総計	-	3,308,930

1.0.3　各三者役職校の支出

- 三者センター校

申請項目	予算申請額	決算額
振込手数料	3,000	260+ (130×4) ⋆
旅費	30,000	0
合計	33,000	260+ (130×4) ⋆

⋆役職校への振込にかかる振込手数料。

- 三者準備校

項目	予算申請額	決算額
下見、契約代	14,010	14,010
機材レンタル代	263,000	65,400
コピー代	110,000	20,320
文具代	15,000	9,462
郵送料	35,000	32,800
払い出し手数料	30,000	17, 480
インターネット使用料	0	25,000
合計	467,010	184,472

- 三者事務局

申請項目	予算申請額	決算額
コピー代	4,000	0
合計	4,000	0

- 三者 ML・HP 校

申請項目	予算申請額	決算額
合計	0	0

- 各パート役職校の支出
  - 素粒子パート事務局

申請項目	予算申請額	決算額
合計	0	0

  - 素粒子パート準備校

申請項目	予算申請額	内訳	決算額
録音関係費		ミニ DV テープ 120 分 2 本パック × 6	10,458
		ビデオテープ 120 分 3 本パック × 3	1,726
		オーディオテープ 120 分 × 1	115
		MD × 15	1,379
(小計)	23,00		1,3678
通信関係費		ビデオテープ等送料	1,590
		機材送料	6,340
(小計)	2,000		7,930
消耗品代		油性マーカー	126
		講師用飲み物	310
		緩衝材	498
(小計)	0		934
研究会費		セロハンテープ	273
		布ガムテープ × 3	938
		模造紙	267
(小計)	3,000		1,478
合計	28,000		24,020

– 原子核パートセンター校

申請項目	予算申請額	決算額
合計	0	0

– 原子核パート準備校

申請項目	予算申請額	決算額
	7,400	
文具代		924
原子核研究の郵送料		9,080
合計	7,400	10,004

決算額のオーバーは、今回、原子核パートで行った、研究会、ポスターセッションの参加者が非常に多く、原子核研究の郵送費が予想以上にかさんだためです。

– 高エネルギーパート準備校

申請項目	予算申請額	決算額
	未申請	
CD-R 代		232
OHP フィルム代		2,520
OHP 用ペン代		1,008
合計	未申請	3,760

1.0.4 各 WG の支出

- セクハラ対策 WG

申請項目	予算申請額	決算額
合計	0	0

- 運営 WG

申請項目	予算申請額	決算額
合計	0	0

2 D.C アブスト

2.1 DC アブストの呼称を変更する

DC アブストとは"Doctor Course アブストラクト" の略で、主に夏の学校に参加する有志の学生が自分の研究している題材、興味ある題材に関して紹介文を 1 ～ 2 ページ程度で執筆し、まとめたものである。夏の学校での議論の材料と、各研究室で開催されるセミナーの講師選考の際の資料として 1999 年から編集されている。2002 年からは素粒子論研究へも投稿されるようになった。とりまとめは毎年夏の学校のセンター校が行い、夏の学校の web に UP している。また、Doctor Course と書いてあるが、実際にはマスターの学生も投稿している。素粒子論分野以外の投稿者の実益的なメリットは特にはないが、自分の研究をより多くの人に紹介する、他人にわかるように説明するための練習としては分量的にもちょうど良いのではないかと考えている。しかし実際のところ夏の学校参加者 (約 300 名弱) に対し、投稿者は毎年 10 ～ 20 数名と非常に少ない。これは若手研究者の間に"DC アブストとは何か" が浸透していないことが主な原因の一つとして考えられる。

そこでまず手始めに"DC アブスト" という呼称を変更したいと考えている。"DC アブスト" と言われてもどういうものを指すのかいまいち自明でないからである。例としては" 若手研究紹介"、"Research Introduction" 等である。本議会では

1. 呼称変更の承認
2. 呼称決定の方法

について意見を伺いたい。

DC アブストを各研究室に周知させる方法については、4 月の若手名簿更新時に DC アブストの原稿募集のメールを流すという形にする。もちろんそのときに DC アブストの存在、意義、概要を示した記述も添える。

参考までに昨年からの経緯を以下に示す。

1) 昨年度話し合われた問題点

- 2002 年の投稿者は 27 名、2003 年の投稿者は 13 名と減少傾向にあり、また、投稿者数の全参加者数に対する割合が小さ過ぎる。

2) 問題点の原因

- 夏の学校の発表者が DC アブストの原稿も書かなければならないため手間が多くなる。

3) 解決案

- DC アブストを若手の研究紹介冊子として位置付ける。
- 募集時期を年度始め (4 月) に名簿更新の一端として各研究室毎に集める。

4) 今年度の試み

- DC アブストを研究紹介冊子として位置付け、研究会報告とは切り離した。

- 内容を各個人の研究成果だけでなく、研究グループ全体のものでも良いこととした。
- 執筆の手間を軽くするため、体裁を自由とした。
- 夏の学校に参加して DC アブストの存在を知ったという人のために、〆切を 8 月末とした。

5) 結果

- 投稿者の増加の兆しはない。
- 研究内容の一般的な紹介を記載した投稿が増えた。

6) さらなる解決案

- 4 月の名簿更新と共に原稿を募集する。
- 原稿は各研究室毎にまとめ、連絡責任者が投稿する。

3 2004 年度夏の学校決算報告 (2004 年度三者準備校 : 金沢大学)

文責:梶山裕二 (金沢大学)

3.1 決算報告 (準備校活動費)

1. 収入の部

項目	予算	決算
センター校より	467,010	467,010
合計	467,010	467,010

2. 支出の部

項目	予算	決算見込み (夏)	決算
下見、契約代	14,010	14,010	14,010
機材レンタル代	263,000	50,400	65,400*1
コピー代	110,000	40,000	20,320*2
文具代	15,000	15,000	9,462*3
郵送料	35,000	35,520	32,800
払い出し手数料	30,000	30,000	17,480
インターネット使用料	0	30,000	25,000
合計	467,010	214,930	184,472

∗ 1 黒板等をホテルに運ぶ運搬代が 15,000 円かかった。
∗ 2 なぜか紙代が安くなったので減った。
∗ 3 研究室から買った封筒を、夏は文具代としていたが領収書をコピー代と一緒にしてもらったので
コピー代の方にカウントし、減った。

3.2 夏の学校費用

1. 収入の部 · · · · · · · · · **7,107,990** 円

これは参加者から準備校に支払われた総額。宿泊、食事代、懇親会費、参加費 (3,000 円) を含む。参加費の総額は $3,000$ 円 $\times$ 277 人 $= 831,000$ 円となった。

2. 支出の部 $\cdots\cdots\cdots$ **6,276,990** 円

宿泊食事代 6,014,190 円、懇親会費 $1,200$ 円 $\times$ 219 人 $= 262,800$ 円。参加費の 831,000 円は参加費の旅費の補助にまわされる。

3.3 旅費の補助

参加費 831,000 円と、センター校が管理している経費から支給される 608,570 円を合計した **1,439,570** 円を該当者に分配する。算出方法の詳細については夏の学校ホームページ
(http://wwwhep.s.kanazawa-u.ac.jp/ss2004/) に掲載。

4 2005 年度夏の学校予算案 (2005 年度三者センター校 : 東京工業大学)

['04/09/22 現在]

文責：佐藤隆一 (東京工業大学)

4.1 収入予定 (概算)

(1) 前年度繰越金 (2003 年度決算終了時の繰越金額を記載) : ¥1,455,430

(2) 参加費 (参加者が 300 名の場合) : ¥3,000 $\times$ 300 = ¥900,000

(3) 外部団体への援助・協賛申請 (前年度と同様, 内訳は下表) : ¥1,050,000

団体名	内容	今年度申請額
素粒子論グループ	旅費補助	450,000
基研	講師旅費等	500,000
基研	ポスター印刷費 *	100,000
RCNP	協賛	0
原子核談話会	協賛	0
高エネルギー研究者会議	協賛	0
申請額合計		1,050,000

$\star$ ポスター印刷費は、実際にかかった費用のみが支払われる.

収入合計：(1) + (2) + (3) = ¥3,405,430 $\simeq$ 340 万円

4.2　支出予定：各役職校からの予算申請を元に作成、内訳は次節以降に記載.

役職名	今年度予算 (案)	前年度決算額 ⋆
三者センター校	33,000	33,000
三者事務局	4,000	4,000
三者準備校	487,700	467,010
三者名簿校	0	不明
三者 HP・ML 校	0	0
素粒子論パート事務局	0	未申請
素粒子論パート準備校	19,000	28,000
原子核パートセンター校	0	未申請
原子核パート準備校	10,080	7,400
高エネルギーパート準備校	5,000	未申請
計	558,780	539,410

⋆ 前年度決算は予定額を記載.

(注.) 他に『学生旅費補助』、『次年度繰越金』、『ポスター印刷費 (上限 10 万円)』、『講師旅費』などがある.

4.2.1　各三者役職校の支出

- 三者センター校 (東京工業大学)

申請項目	申請額
振込手数料	3,000
旅費 (基研)	30,000
申請額合計	33,000

- 三者事務局 (名古屋大学)

申請項目	申請額
コピー代	4,000
申請額合計	4,000

- 三者準備校 (大阪大学)

申請項目	申請額
下見・交通費	30,000
施設使用料金	207,700
コピー代	120,000
文具代	30,000
通信費	30,000
郵送費	40,000
払出し手数料	30,000
申請額合計	487,700

- 三者名簿校 (茨城大学)

申請項目	申請額
なし ⋆	0
申請額合計	0

⋆ 名簿は印刷、配布の必要がないため.

- 三者 ML・HP 校 (千葉大学, 未申請)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

4.2.2 各パート役職校の支出

パート名	今年度予算 (案)	前年度予算 ⋆
素粒子	19,000	28,000
原子核	10,080	7,400
高エネルギー	5,000	未申請
パート予算合計	34,080	35,400

⋆ 前年度決算は予定額を記載.

- 素粒子論パート
  - 素粒子論パート事務局 (茨城大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

  - 素粒子論パート準備校 (新潟大学)

申請項目	申請額
録音関係費	12,000
通信費	2,500
消耗品代	2,000
研究会費	2,500
申請額合計	19,000

- 原子核パート
  - 原子核パートセンター校 (大阪市立大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

  - 原子核パート準備校 (新潟大学)

申請項目	申請額
原子核研究への原稿郵送料	580
各投稿者への原子核研究と別刷の郵送料	
340 円 (冊子小包) × 25 人	8,500
文房具代	1,000
申請額合計	10,080

- 高エネルギーパート
  - 高エネルギーパート準備校 (東邦大学)

申請項目	申請額
文房具代	5,000
申請額合計	5,000

5 2005 年度三者準備校 (大阪大学)

文責:東 建志, 津村 浩二 (大阪大学)

5.1 2005 年度の会場について

2005 年の三者若手夏の学校の会場として、8 月 6 日 ~ 11 日の日程で東京の国立オリンピック記念青少年総合センターを仮予約した。予約状況は以下の表の通り。

部屋	用途	単価	回数	金額	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日
セ-108	本部	1,000	16	16,000	後夜	前後夜	前後夜	前後夜	前後夜	前後
セ-106 → セ-511	自習室	1,000	15	15,000	後夜	前後夜	前後夜	前後夜	前後夜	前
セ-109 → セ-511	相談室	1,000	14	14,000	夜	前後夜	前後夜	前後夜	前後夜	前
セ-417	開校式, 共通講義, 三者総会	6,300	3	18,900	夜			後夜		
セ-101	素粒子講義室	4,900	10	49,000		前後夜	前後	前	前後夜	前
セ-416	原子核講義室	3,800	10	38,000	前後夜	前後	前	前後夜	前	
セ-403	高エネ講義室	1,900	9	17,100		前後夜	前後夜	前	前後	
レセプションホール	懇親会	28,950	2	28,950			夜			
D 棟宿泊室	女性用浴室	2,150	5	10,750	宿泊	宿泊	宿泊	宿泊	宿泊	
合計				**207,700**						

コメント:できるだけ全員が同じ棟にするため、途中で宿泊に使う部屋の移動をして貰うことがあります。